

特別展 「中村地平 の足跡」

宮崎県立図書館
Live!
Library
Miyazaki Prefectural Library

「北の太宰、南の地平」と並び称された、郷土出身の作家・中村地平^{ちへい}の生涯について

中村地平(1908～1963)は、26歳のとき勤めていた都新聞社(のちの東京新聞社)を退社し、本格的に文学作品を書く決心をしました。しかし、戦時中の報道班員としての出征により精神的にも肉体的にもダメージを受け、みずから提唱してきた南方文学(明るさ、楽天性、行動的描写の卓越さなどの特徴をもつ文学)を拠り所とした作品は影を潜め、その後は私小説的な作品が多くなりました。

しかし、戦後になると地平は地元・宮崎県で県立図書館長として県民の文化活動の向上を目指して斬新な取組を行ったり、父・常三郎の後を継いで銀行社長として金融の近代化に貢献したりする一方、病気を患いながらも執筆活動は継続していました。この間、執筆した『八年間』は三度目の芥川賞候補ともなりました。

そして、社長退任後は一般人としての「常識」も、作家としての「非常識」も理解し昇華した上で、成熟した文学作品を書ける境地に至っていたようですが、55歳で最期を迎えました。今回の展示会ではその足跡を辿(たど)ります。



《自宅で過ごす中村地平》

1 展示期間 2024(令和6)年9月21日(土)～11月24日(日)

休館日:9/24(火)、9/30(月)、10/7(月)、10/15(火)、10/21(月)、10/28(月)、
11/5(火)、11/11(月)、11/18(月)を除きます。

2 開室時間 午前9時から午後5時まで

3 会場 宮崎県立図書館 2階 特別展示室 ※観覧無料

4 主な展示物

- ・2008年に遺族から寄贈された、中村地平が著した書籍やその原稿、写真、書簡、スクラップ帳などの展示
- ・中村地平の著作で、初掲出の雑誌・新聞記事等の紹介
- ・晩年の中村地平が、自宅の離れで使用していた座机など

※なお、10/6(日)には、地平に関する講座(10時～正午)と研究者らよる鼎談(午後1時半～3時半)を予定しています。いずれも事前の電話予約(10/4まで)が必要です。また、本館閲覧室4番カウンター(0985-29-2972)でもお申し込みを受付します。

宮崎県立図書館

Miyazaki Prefectural Library

問合せ・申込み先 情報提供課・郷土情報担当

Tel: 0985-29-2954 Fax: 0985-29-2491

Mail: toshokan@pref.miyazaki.lg.jp

宮崎県立図書館 〒880-0031 宮崎県宮崎市船塚3-210-1